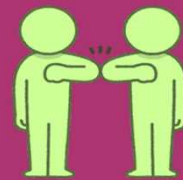


医療安全活動を行動経済学で ナッジりませんか？



医療安全活動は、問題点を見つけ改善する(Safety-I)にせよ、安全を維持する方法を共有する(Safety-II)にせよ、最終的に医療現場に行動変容を期待しないといけませんね! 「行動経済学」では、ヒトは必ずしも合理的な行動を取れないクセ(ボトルネック)を持っていることを前提に、より現実社会に則した経済理論を展開しています。この概念をヒトの行動変容の誘導に応用し、そっと「ひじを押しこと」で適切な行動に導く方法を「ナッジ」と呼び、近年話題になっています。本研修で、行動経済学の考え方を前向きな医療安全対策に落とし込むために、ボトルネックを心に留めつつ、医療者の肘をナッジする方法を一緒に考えてみませんか？

	日時・開催方法	講師	テーマ
第1部	2022年11月27日(日) 14:00-15:00 現地(神戸)開催 医療の質・安全学会1日目 (希望者は、オンデマンド視聴可能)	講師：辰巳陽一 (近畿大学病院) 座長：荒神 裕之 (山梨大学医学部附属病院)	ナッジと医療安全？
第2部	2023年2月4日(土) 13:00-16:00 オンラインミーティング (講義+グループワーク)	講師：辰巳陽一 ファシリテータ 医療の質・安全学会 教育委員会委員	ナッジを使って 医療者を安全に惹きこむ術 を体感しよう！

第2部参加申込について

開催方法	第2部 Zoomによるオンラインミーティング	
参加者	悩みを抱え、矢面に立ちながら日々奮闘している安全管理者のご参加をお待ちしています！	
参加費	会員 : 4,400円 (第1部内容をオンデマンド視聴希望の場合 5,500円) 非会員 : 9,900円 (第1部内容をオンデマンド視聴希望の場合 11,000円)	
定員	第2部 : 100名 (事前申し込み・先着順)	



一般社団法人

医療の質・安全学会

Japanese Society for Quality and Safety in Healthcare

第2部参加申込は学会HPにて
12月下旬開始予定となります。
(<http://qsh.jp/>)

